tf-idf

tf-idfとはtfとidfから文章中の単語の重要度を算出する手法である

$$tf\text{-}idf = tf \times idf$$

tf

tf (Term Frequency) は単語の頻出度を表す 文書中に出現する頻度が多いほど、重要な単語である可能性が高い

$$tf(t,d) = rac{n_{t,d}}{\sum_{s \in d} n_{s,d}}$$

tf(t,d): 文書 d 内のある単語 t のTF値

 $n_{t,d}$: ある単語 t の文書 d 内での出現回数

 $\sum_{s \in d} n_{s,d}$: 文書 d 内のすべての単語の出現回数の和

idf

idf (Inverse Document Frequency) はその単語がいくつの文章で共通して使われているかを表す多くの文章で使われているほどその単語の重要度は低い

$$\operatorname{idf}(t) = \log \frac{N}{df(t)} + 1$$

*対数の底はなんでもよい(今回は自然対数とする)

idf(t): ある単語 t のIDF値

N:全文書数

df(t): ある単語 t が出現する文書の数

例

文章 1:私はリンゴとリンゴが好きです。 文章 2:私はリンゴとミカンが好きです。

文章3:私は虫が嫌いです。

以上のような3つの文章があるとします。

1. 形態素解析

このままではtf-idfを計算できないので Mecab などを用いて形態素解析を行います。(今回は名詞のみを抜き取ります)

私、リンゴ、ミカン、虫

の4つの名詞から構成されていることがわかります。

2. tfの計算

$$tf($$
 私 ,文章 1 $) = \frac{1}{3}$ $tf($ リンゴ,文章 1 $) = \frac{2}{3}$ $tf($ 私 ,文章 2 $) = \frac{1}{3}$ $tf($ リンゴ,文章 2 $) = \frac{1}{3}$ $tf($ みかん,文章 2 $) = \frac{1}{3}$ $tf($ 私 ,文章 3 $) = \frac{1}{2}$ $tf($ 虫 ,文章 3 $) = \frac{1}{2}$

3. idfの計算

$$\mathrm{idf}($$
 私 $) = \log \frac{3}{3} + 1$
 $\mathrm{idf}($ リンゴ $) = \log \frac{3}{2} + 1$
 $\mathrm{idf}($ ミカン $) = \log \frac{3}{1} + 1$
 $\mathrm{idf}($ 虫 $) = \log \frac{3}{1} + 1$

4. tf-idfの計算

tf(私 ,文章 1) ×
$$idf($$
 私) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 0.33333... tf(リンゴ,文章 1) × $idf($ リンゴ) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 0.93698... tf(私 ,文章 1) × $idf($ 私) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 0.33333... tf(リンゴ,文章 1) × $idf($ リンゴ) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 0.46849... tf(ミカン,文章 1) × $idf($ ミカン) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 0.69954... tf(私 ,文章 1) × $idf($ 私) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 0.5 tf(虫 ,文章 1) × $idf($ 虫) = $\frac{1}{3}$ × $(\log \frac{3}{3} + 1)$ = 1.04931....

課題

tf, idf, tf-idf を求めるプログラムを作成してください。 以下の条件を守ってください。

- 例にあげた3つの文章を用いること
- Mecabを用いて名詞を抜き出すこと

表示等の方法はおまかせします。